

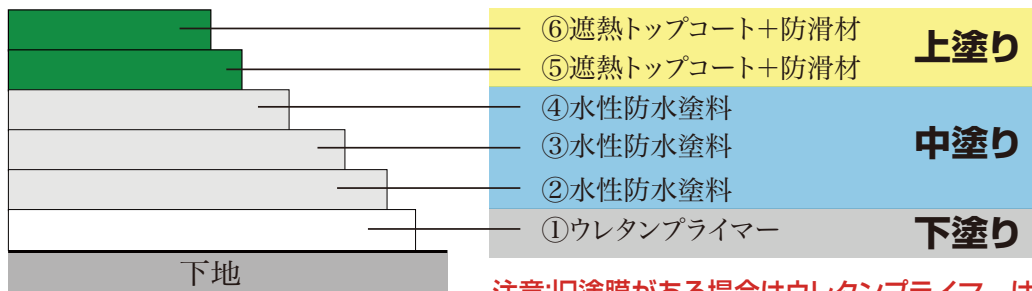
下地の種類: 塩ビシート防水の場合

工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔 (23℃)
下地処理	下地処理	—	—	—
①下塗り	水性防水塗料専用ウレタンプライマー	無希釈	0.08~0.1 kg/m ²	1~6時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15~0.2kg/m ²	1時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m ²	2時間
④中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m ²	2時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m ² 0.003~0.004kg/m ²	2時間
⑥上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m ² 0.003~0.004kg/m ²	—



下地の種類毎に施工方法・使用する材料・仕様が異なります。下地に応じた仕様で施工を行ってください。

工程



注意:旧塗膜がある場合はウレタンプライマーは使用できません

使用する材料



施工上のポイント

- 〈塗装前の注意〉 ・既存の塩ビシートに異常(シート自身やシート貼り継ぎ部が破断している、抑え金具の離脱やシート端部のシール材の亀裂や貫通穴がある)がある場合は塗装は行わず防水専門業者にご相談ください。
- 〈下地処理〉 ・表層の劣化部分をブラッシングなどで除去ください。
 ・小さなクラックはウレタンプライマー塗装後、シーリング材で埋めてください。
 ・シーリング材は、速乾一液ウレタンシーリングのノンブリードタイプを使用してください。
- 〈下塗りの注意〉 ・**ウレタンプライマー塗装後は必ず同日中に次の工程に進んでください。**
 ・ウレタンプライマーは、空気中の湿気(水分)と反応する湿気効果型塗料です。使用後は出来るだけ早く使い切ってください。
- 〈中塗りの注意〉 1回目はあまり厚く付ける必要はありません。(図1)
 2回目・3回目は波模様が出来る位に厚く塗装します。(図2)



雨水が浸入したり、漏水がある場合は塗装を行わず、防水専門業者にご相談ください